

# 平成24年度事業報告

公益財団法人島根県建設技術センター

平成24年度事業計画に基づき、公益事業として県・市町村職員・民間技術者向けの研修、図書販売、公共工事の工事監理業務受託事業、松江地区建設発生土リサイクルヤード整備運営事業を実施した。

## 1. 公益事業1 研修・図書事業

### (1) 研修

研修については、平成24年3月に島根県土木部において「島根県土木技術職員研修指針」が策定され、センターが行う以下の研修についても、研修課題を整理、再構築し、なるべく沢山の職員が受講できる機会を増やすなどの方針が示された。

#### ①主催研修

県内の建設技術者及び県・市町村職員等を対象とした専門的知識修得のための技術講習会を実施した。防災・危機管理等時代の要請にあわせた新規テーマも取り入れるなどして実施したことにより、受講者数が前年度より279人増の1,430人と大幅に増加した。

平成24年度主催研修参加人数 (太字は会場がセンター以外の講習会)

土木技術講習会内容		月日	参加人数				
			県	市町村	建設業	コンサル	計
第1回	現場見学会(松江尾道線)	5/31	4		52	24	80
<b>第2回</b>	<b>コンクリートの配合設計と実習</b>	5/24 6/14	4		45	9	58
<b>第3回</b>	<b>コンクリートの品質</b>	6/15	6	2	61	63	132
第4回	安全管理	6/27	5	1	59	30	95
<b>第5回</b>	<b>現場の失敗事例に学ぶ、仮設構造物の調査・設計(演習)</b>	7/ 5	3	5	65	50	123
<b>第6回</b>	<b>盛土工法と補強土壁(演習)</b>	7/19	6	5	76	43	130
<b>第7回</b>	<b>治水・利水(演習)</b>	8/ 2	4		30	41	75
<b>第8回</b>	<b>防災・減災・危機管理</b>	8/30	10		40	27	77
第9回	コンクリートの劣化診断と補修技術(現場実習)	9/13	3	1	42	18	64

第10回	土質試験方法とその適用、島根の地質	9/27	9	5	24	22	60
第11回	環境保全対策	10/4	7	1	10	33	51
第12回	土木構造物のメンテナンス	10/18	19		16	31	66
第13回	鋼橋に求められる技術	11/1	6	1	10	24	41
第14回	斜面对策	11/29	8		49	32	89
第15回	新技術・新工法・新素材	12/6	3	1	28	34	66
	1級土木施工管理技士受験対策講座	5/16~18	2	4	22	2	30
	隠岐地区 土木技術講習会	8/24	5	2	50	1	58
	道路橋示方書改定説明会（初級編）	9/24	32	3	15	38	88
	道路橋示方書改定説明会（上級編）	9/24	6	1	2	38	47
	24年度合計		142	32	696	560	1,430
	23年度合計		108	41	525	477	1,151

## ②島根県土木部受託研修

県及び市町村の職員等を対象とし、土木業務遂行に必要な基本的知識と応用能力の習得を図ることを目的とした「道路実務研修」、「砂防実務研修」、「CAD操作研修」等の受託研修を実施した。

講座数は前年より3講座増え、参加人数も約50人増えた。

受講者にはアンケート調査を行い、その結果を担当課にフィードバックしながら次回の研修計画を立てることにより、より良い研修となるよう努めている。

### 受託研修参加人数

年度	講座数	研修延日数	参加人数			
			県職員	市町村職員	一般	計
24年度	27	36	471	189	0	660
23年度	24	33	404	177	31	612

## (2) 普及啓発

### ①建設技術セミナー2012

昭和47年の豪雨災害から40年になることを機に、「被災体験から学ぶ防災セミナー～必ずまた起きる災害に備えて～」を開催した。

開催日：平成24年11月2日（金）

場所：くにびきメッセ

参加者：240名

内容：○「島根の災害ビデオ・アーカイブス」

○復建調査設計（株） 代表取締役会長

元建設省出雲工事河川事務所長 福成孝三氏

「国土改造2000年の歴史と斐伊川」

○元松江市北消防署長 平田重實氏

「S47年県都松江の浸水状況」

○山陰中央新報社 論説委員長 尺田祥三氏

「取材記者から見た58年石見豪雨」

## ②広報活動

ア、インターネット・ホームページの活用

センターのホームページにより、研修の開催案内・参加募集、図書の販売案内、リサイクルヤードの利用案内及び決算書、経営評価報告等の公表を行った。

イ、パンフレットの作成

業務案内パンフレットを作成したほか、工事受託事業の紹介や「公共工事発注者支援機関」の認定を周知するパンフレットにより、主として市町村に対して広報活動を行った。

## （3）図書の販売

公共事業の円滑な執行を目的として、県の行う入札に係わる設計図書や設計施工及び監督業務に活用する図書の印刷、販売を行った。

### ①建設工事・業務委託積算基準

県(技術管理課)からの委託を受け印刷し、県、市町村、民間企業へ販売。

販売数：9巻 2,575冊

### ②道路事業設計要領

県(高速道路推進課)からの委託を受け印刷し、県、市町村、民間企業へ販売。

販売数：38冊

### ③島根県道路交通情勢調査(道路交通センサス)交通量調査表

県(高速道路推進課)からの委託を受け印刷し、県、市町村、民間企業へ販売。

販売数：6冊

## 2. 公益事業2 工事監理業務受託事業

市町村、県の建設工事に関する調査、設計、技術審査、積算、施工監理及び検査の業務を受託した。

### (1) 市町村工事の受託

6市町から公共下水道、道路改良、橋梁補修工事を受託した。受託費は34,498千円（対前年度10,353千円増）であった。

### (2) 県工事の受託

島根県が執行する公共工事について、松江県土整備事務所、雲南県土整備事務所、高規格道路事務所の道路改良、耐震工事等を受託した。受託費は37,713千円（対前年度6,719千円減）であった。

平成24年度受託事業

(単位：千円)

所管別	項目	受託対象事業		受託費(税込)	
		平成24年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度
大田市	箇所数	5	4		
	工事費	499,417	341,100	13,945	11,648
江津市	箇所数	2	2		
	工事費	266,648	163,804	5,983	7,437
奥出雲町	箇所数	1			
	工事費	50,493		2,688	
飯南町	箇所数	4	2		
	工事費	306,509	246,337	7,888	5,061
海士町	箇所数	1			
	工事費	44,723		1,009	
隠岐の島町	箇所数	2			
	工事費	125,628		2,985	
市町計	箇所数	15	8		
	工事費	1,293,418	751,241	34,498	24,145
松江県土整備事務所	箇所数	10	12		
	工事費	1,536,823	1,522,536	27,489	26,051
雲南県土整備事務所	箇所数	6	12		
	工事費	254,533	484,384	8,989	13,981

高規格道路事務所	箇所数	1	1		
	工事費	96,014	97,458	1,235	2,474
環境政策課	箇所数		1		
	工事費		12,567		1,927
県 計	箇所数	17	26		
	工事費	1,887,370	2,116,945	37,713	44,432
合 計	箇所数	31	34		
	工事費	3,180,788	2,868,186	72,211	68,577
松江市（技術調査）				104	104

### （３）橋梁長寿命化修繕計画策定の支援

県及び市町村に対する支援事業として平成21年度から開始した。

当センターに設置してある策定システム（橋梁の点検結果や修繕履歴を蓄積・管理したり、健全度評価・劣化予測・LCCの算定等を行うシステム）をインターネット回線で、県と市町村と接続することにより、各橋梁のデータ管理・データの活用方法について支援をしている。また、計画策定に必要な専門家の意見を聴く検討会の開催の場も設けている。

現在、県及び全市町村と契約を交わしており、契約橋梁数は、県が2,606橋、市町村が7,528橋、合計で10,134橋となっている。

計画策定状況は、県と15市町村において策定済みあるいは一部策定済みであり、残りの4市町においても、平成25年度中の策定を目指している。

### （４）安全・安心な島根づくり活動支援助成事業

災害防止、防災意識の啓発活動などを行う団体を支援するための助成事業を行った。

平成24年度の助成団体は、9月11日の選考委員会で次のとおり決定した。

①団体名：島根県砂防ボランティア協会

対象事業：砂防被害防止の啓発用紙芝居の作成

助成金額：200,000円

②団体名：島根県技術士会

対象事業：過去の災害関係資料の収集とデジタル化

助成金額：100,000円

### (5) 「何でも相談窓口(ヘルプデスク)」の対応

今年度から新たに、公共工事の設計・積算、施工監理、検査等についての相談窓口を設け、市町村からの相談に答えた。

平成24年度実績 60件

## 3. 公益事業3 松江地区建設発生土リサイクルヤード整備事業

### (1) 搬入土・搬出土の状況

搬入実績は、約74,800 m<sup>3</sup> (前年82,000 m<sup>3</sup>) となった。

県事業では、第5大橋道路建設事業の完了などにより、半分以下に減少した。

一方、国土交通省は近年になく大量の搬入があったが24年度限りの見込み、松江市は前年度並の搬入量となった。

搬出は約600 m<sup>3</sup> (前年2,300 m<sup>3</sup>) であり、平成24年度末時点での累計土量は約792,000 m<sup>3</sup>となり、残容量は約114,000 m<sup>3</sup>である。

平成24年度搬入土量実績

(単位：m<sup>3</sup>)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期計	
県	6,565	1,453	1,434	3,551	1,190	3,516	17,709	
松江市	33	491	733	1,809	1,706	2,481	7,253	
国交省	0	0	391	4,903	9,818	12,009	27,121	
その他	0	0	0	0	0	0	0	
搬入土量	6,598	1,944	2,558	10,263	12,714	18,006	52,083	
搬出土量	0	34	232	96	79	54	495	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期計	合計
県	2,093	1,890	1,656	514	1,011	1,145	8,309	26,018
松江市	3,695	2,551	1,335	1,269	1,873	2,638	13,361	20,614
国交省	231	0	91	154	203	308	987	28,108
その他	57	15	0	0	0	0	72	72
搬入土量	6,076	4,456	3,082	1,937	3,087	4,091	22,729	74,812
搬出土量	11	0	0	0	70	0	81	576

### (2) 工事等の発注状況

平成24年度建設発生土リサイクルヤード整備運営工事については、平成24

年3月14日に一般競争入札を行い、施工業者を松江土建株式会社に決定した。

平成24年度発注実績(税込)

業 務 名	金 額	概 要
整備運営工事	精算 78,758,400 円	搬入土処理、法面工、仮設工 付替水路工等